

秋の運動・全商連60周年に向けて

仲間ふやし・署名運動に 全会員の力を結集しよう

札幌中部民商

札幌市中央区
南1条西14丁目
TEL281-2808
FAX281-2832
ホームページ
<http://www.tyu-min.com>
Eメール
info@tyu-min.com

全道・全国の民商では、9月から11月を「秋の運動」と位置づけ、仲間ふやし(拡大)と署名運動に取り組みます。今年は今全商連(全国の民商の連合会)が創立して60周年の節目にあたります。11月の記念式典成功に向けて、仲間を増やして強く大きな民商をつくりましょう。

愛する民商を大きくしたい 中小業者の前進・発展のために

7月末に定年退職した倉嶋元事務局長。久々に事務所を訪れ「40年間愛した民商を大きくしたい」と商工新聞を購読しました。「退職したが、周りで困った業者がいたら民商を紹介するよ」と元気がいいに述べていました。



7月の共産党中央地区党会議で新しく委員長に選出された石橋地区委員長は「中小業者運動の前進・発展のために民商はなくてはならない存在。私もその運動に加わって、一緒に活動していきたい」と商工新聞を購読しました。



☆全国の仲間の情報が詰まった全国商工新聞(月500円・郵送地域660円)を多くの業者に勧めよう
☆税金・資金繰りの事なら「一人で悩まず民商へ」と多くの業者に声をかけよう

北海道母親大会開く 憲法を生かした復興に

第54回北海道母親大会が9月4日(日)に開かれ、全道から1400人が参加しました。中部民商婦人部からは役員・事務局ら5人が参加しました。



参加した役員は「全大会の講演や、分科会での話など、いろいろと勉強になる事が多くて良かった」と感想を述べていました。受付を手伝った尾谷婦人部事務局長も「参加者の熱気が会場から伝わってきて、女性のパワーってすごいと感じました」と感想を寄せています。

増税反対・震災復興の願い あなたの声を署名に託そう

東日本大震災から半年が過ぎました。未だに被災地の復興・復旧は進まず、多くの被災者が不自由な暮らしを続けています。被災地の方々が一日も早く元の生活に戻れるよう、最大限の支援を行う事が政府に求められています。

しかし新しく就任した野田首相は元来増税推進者であり、新聞傍からも「震災復興のためには消費税を含む増税が必要」という声も出ています。消費税の増税は被災地の方々にとっても増税になる事であり絶対認められません。

大企業・大資産家への行き過ぎた減税を止め、応分の負担を行えば消費税を増税しなくても震災復興財源の確保は可能です。

「これ以上の増税は死活問題」「庶民増税ではなく、大企業への負担を増やせ」のあなたの声を署名に託しましょう。



小豆島手延パソーメン発売中

☆小:1500円☆

美味しいソーメンはいかがですか。「お店のチャームに出したい」「自分で食べても美味しいヨ」とたいへん喜ばれています

注文は民商事務所まで



会費の納入について

民商は会員の会費によって運営されています。毎月15日までに、会費納入して下さいようご協力をお願いします。

東日本大震災募金振込先

北洋銀行 東屯田支店
普通預金 0591021
札幌中部民主商工会 特別会計
会長 横江泰介